

# 活動記録簿

会派・議員名

日本共産党

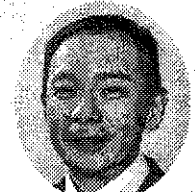
年月日	2023年4月～2023年7月			
	議会報告書作成・配布			
	駅頭・ポストインなどにより配布			
目的・内容・結果等	議会報告書を随時作成し、約1200枚ずつ配布した。 1777号(4月27日)・1778号(6月1日)・1779号(6月30日)・ 1780号(7月28日)			
活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額
				円
				円
				円
				円
				円
	小計			円
	経費内容	金額	内訳	
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
	円			
小計			円	
合計			円	
備考	用紙代は、事務費のコピー用紙を随時使用し、 成にかかる費用は人件費に含め計上している。			



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835



藤田 まり  
私部 6-17-1-209  
☎397-3027



北尾 まなぶ  
倉治 7-8-7  
☎893-3163

## 市役所本庁舎の耐震化へ動き出す

### 青年の家エレベーター 10月議会に予算提案へ

7月12日の議員全員協議会で、市は、現在の市役所庁舎の耐震化工事を実施し、青年の家にエレベーターを設置する方向性を示しました。

現在の市役所庁舎は耐震化できておらず、現庁舎を耐震化するのか、新庁舎を建設するのか検討が続いてきました。

前の黒田市長時に、「新しい庁舎をいきいきランド敷地内に建設」「青年の家は廃止し庁舎に統合」する構想が決められました。が、事業費の増大(約83億円)などにより、計画を再考するとしてたまま約3年が経過していました。

12日の全員協議会で、市は、次のような検討の「結論」を示しました。

(市の資料より)

【結論】

◆現在の財政状況では、ここ数年の間に庁舎整備に投資することは現実的でない。

◆現庁舎の耐震化工事により、まずは優先的な課題である庁舎の耐震安全性を確保。

◆耐震化後の庁舎が活用できる期間及び財政見通しも勘案し、新庁舎建設時期を判断。

◆延命措置により、財政上の課題である土地開発公社の解散、新こみ処理施設や小中一貫校の起債償還終了も見通すことができる。

◆DXの進展等の社会状況の変化にも対応した検討を進める。

◆庁舎と集約化を検討していた青年の家については、利用者の利便性、バリアフリーの観点からエレベーターの設置を速やかに実施する。

庁舎の耐震改修の費用は約11億円で、今後80年間のライフサイクルコスト(30年後に新庁舎を整備する想定)でも、いま新庁舎を建設するより耐震改修のほうがコストを抑えられる試算です。

現庁舎を耐震化する場合、工事中の仮庁舎(仮執務室)は、別館3階を中心に移転させるパターンが外的要因が少なく、課題を整理したうえで、来年度当初予算に耐震化

にむけた予算を提案できるような準備中との説明がありました。

また山本市長は、青年の家のエレベーター設置にむけた予算を10月議会に提案したいと表明しました。

日本共産党はこれまで、いきいきランドは駅から遠く市民が利用しにくく、新庁舎建設は事業費が大きすぎるなどから、まず現庁舎の耐震工事で安全を確保し、青年の家はエレベーター設置・改修を行い継続するよう求めてきました。

山本市長の公約である「市役所は建替えてなく耐震化」にむけて、具体化に動き出しました。



# 里親制度について

## 理解と支援を広げる取り組みを

親の病気や虐待など、様々な事情で保護者が育てられない子どもを家庭で受け入れて育てる「里親」が重要な役割を果たしています。今回、一定期間家庭で育てる「養育里親」について質問しました。

**質問** 交野市内での里親の登録数は？

**答弁** 大阪府によると、3家庭が登録している。

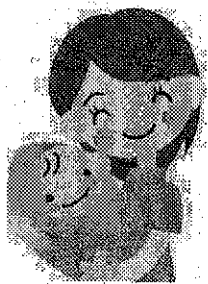
**質問** 里親になった場合、保育所や一時預かりの利用はできるのか。

**答弁** 保育所入所は一般家庭と同じ条件。一時預かりの利用は制限があり、子どもを一時預ける必要がある場合は、里親支援機関への申請で、管内の別の里親が預かる制度がある。

**要望** 現状では、市の一時預かりはほぼ利用できないが、身近な市内の一時預かりを利用できないか、大阪府とも協議してほしい。

**質問** 里親制度は大阪府の制度であるが、市として里親制度の理解や支援を広げてほしい。学校や保育士、市の職員などの研修にも、里親制度の啓発を取り入れられないか。

**答弁** 里親制度の普及啓発は重要であり、学校や園の先生を対象に、研修などの機会に、里親制度の啓発等に取り組んでいきたい。



# 藤田まり議員の一般質問から

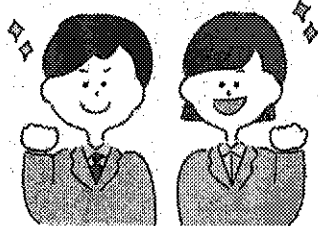
## 奨学金返済支援制度の創設を！

**質問** 地方創生の観点から、若者が地方に定着することを促進する取り組みとして、自治体が奨学金の返済を支援する制度が全国的に広がり、令和4年6月時点で、全国で615市町村が実施している（大阪府下では6市町村）。

交野市でもぜひ実施してほしいと考えるが。

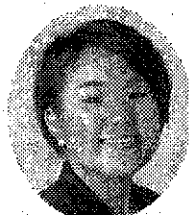
**答弁** 奨学金返済支援制度は、少子高齢化、人口減少や担い手不足の解消などに一定の効果はあると考える。中学校給食の無償化など選ばれるまちの実現に向けて総合的な施策の展開で、市の発展につなげていきたい。

**要望** 高すぎる学費を払うために多くの若者が奨学金という借金を抱えなければいけない日本社会の問題がある。若者に交野市が選ばれる要素としても、奨学金の返済支援の制度をぜひ検討してほしい。

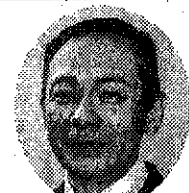




さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835



藤田 まり  
私部 6-17-1-209  
☎397-3027



北尾 まなぶ  
倉治 7-8-7  
☎893-3163

交野市は介護の認定が厳しいのでは？

交野市の65歳以上人口約2万1900人のうち、2割弱の約4100人が要介護認定(要支援・要介護)を受けています(令和4年3月現在)。

また、認定に納得できない・必要なサービスが受けられない・状態の変化などの理由で、認定の区分変更申請を行う件数が、要介護認定申請数全体の約19%にも及んでいます。

このうち、軽めの要支援(1・2)に認定される割合が38%となっています。北河内各市と比較して、要支援の割合は交野市が最も高い状況です。(下表参照)

【要介護度】

- 要支援1
- 要支援2
- 要介護1
- 要介護2
- 要介護3
- 要介護4
- 要介護5



要介護認定者のうち「要支援(1・2)」の割合

交野市	38%
寝屋川市	30%
大東市	23%
枚方市	33%
くすのき広域連合(門真市・守口市・四條畷市)	23%

日本共産党は、市民からの声として「枚方から引越してきたら要介護から要支援に下がった」「更新時に要介護から要支援になり使えるサービスが減った。老々介護で共倒れになりそう」などの実態があることを紹介し、市の対応を質問しました。

市は、「全国一律の基準で客観的に判定している。介護予防活動の成果で、比較的元気な高齢者が多い」と答弁。

日本共産党は、特に末期がんの患者が病状急変時に必要なサービスが間に合わなかった事例もあることから、末期がんや老々介護、認知症などの場合、実態や必要性にみあった介護認定になるよう改善を求めました。

市は、「末期がん等の人への適切な心について、認定

審査会委員とも改めて情報共有を行った。適切な要介護認定の実施に努める」と答弁しました。

介護保険料の引き下げを  
日本共産党は、あわせて、来年度からの第9期計画では、11億円もある介護給付費準備基金を活用し、介護保険料の思い切った引き下げを行うことを求めました。

介護に関するご相談、ご要望など、お気軽に日本共産党議員団までお寄せください。



ランドセル以外のカバンはダメなの？

「夏はランドセルが暑く、背中にあせもができる。リュックなどを使用したい」との声が出されています。改めてランドセル使用の考え方について質問しました。

**質問** 小学生は「ランドセルしかダメ」と決まっているのか？

**答弁** ランドセルの使用は義務ではなく、それ以外のカバンの使用も認めている。

**要望** ランドセルしかダメと思っている子どもや保護者も多い。どうかでもよいことを改めて説明してほしい。



中学校の制服ポロシャツ指定品でなくてもＯＫ！

「質問 中学校の制服の指定のポロシャツは、値段が高く分厚くて乾きにくい。市販のポロシャツを使用したい」との声があるが、どうか。

「答弁 全ての中学校で、市販の類似のシャツの使用も認められている。

「要望 学校によっては、指定品しかダメと思っている生徒や保護者も多い。周知をしてほしい。」

\*質問後、保護者から問合せがあり、教育委員会に再確認したところ、第三中学校では現状、「指定以外のポロシャツも認めているが、使用したい場合は学校に連絡していただく」との対応だとのこと。

第二中学校では、「令和5年度から市販のポロシャツでもよい」とのお知らせが、学校から保護者へ連絡されています。

北尾まなぶ議員の一般質問から

交野市の気候危機対策について

省エネ・再エネ化の促進を

「質問 市内の住宅や工場の省エネ設備導入を促進し、省エネ工事を地元業者に発注すれば補助金がもらえるなど、地域経済と一体的な気候危機対策が必要と考えるが、どうか。」

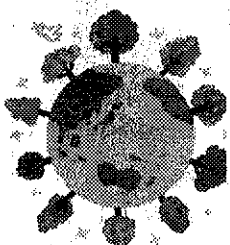
「答弁 脱炭素社会に向けた取組に対する支援は、国や府、近隣他市等の状況も踏まえ調査、検討する。」

「要望 交野市の資源を生かし、再生可能エネルギー関係の経済活動で、行政、事業者、住民がメリットを享受する施策の推進を要望する。」

「質問 気候危機が迫るなか、地球温暖化対策など、様々な取り組みを推進するために、専門の職員や適切な人員配置が必要と考えるが。」

「答弁 環境衛生課で第二次環境基本計画の推進にあたり、専任の職員はいないが、情報共有しながら業務を遂行している。」

「要望 再生可能エネルギーなどを推進するため必要な人員配置を要望する。」

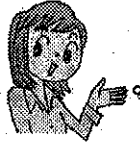


# 6月議会が開会 (6月2日~28日)

## 6月議会の日程(予定)

日	曜	議会日程
2	金	本会議 (議案上程)、請願の審査
6	火	常任委員会 (資料請求決定)
8	木	議会運営委員会 (意見書の取扱い)
12	月	本会議 (一般質問) 市民クラブ・維新
13	火	本会議 (一般質問) 日本共産党 無所属 (片岡・松村)
15	木	本会議 (一般質問) 公明党
19	月	総務文教常任委員会
20	火	都市環境福祉常任委員会
21	水	常任委員会 (予備日)
28	水	本会議 (委員長報告・採決)

日本共産党の一般質問は  
6/13(火)10時~の予定です。



ぜひ傍聴に  
お越し下さい

今期の市会議員の任期中最後の定例議会となる6月議会が始まります。  
副市長の選任、補正予算(乙部浄化センターの更新関係など)、基金の運用にかかわる条例の制定などについて審議が行われます。

また、新日本婦人の会交野支部から「さらなる少人数学級の実施を求める請願」が提出され、初日(2日)に審査が行われる予定です。  
日本共産党の一般質問は6月13日午前10時からの予定です。ぜひ傍聴にお越しください。

# かたの民報

2023年6月1日  
NO. 1778

【発行】  
日本共産党  
市会議員団  
ご相談は市役所  
議員団控室へ

私部 1-1-1  
☎892-0121  
(内線 301)



## 地域公共交通会議の市民委員が募集されます

バス等の旅客輸送の確保、利便増進を図り、地域の实情に即した輸送サービスの実現等を協議する市民委員を募集します  
(「広報かたの」6月号より)

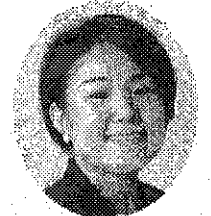
- 定員 2人以内  
任期 2年(令和5年8/1~7年8/1)  
報酬 1回 9500円予定  
応募資格 次の全てに該当する人
- 市内の公共交通について関心がある
  - 平日に開催する会議(年1~2回程度)に出席できる(WEB参加可)
  - 令和5年4/1現在で満18歳以上
  - 市内在住で日常的に市内の路線バス・タクシーを利用している
- \*交野市議会議員、交野市職員(常勤のみ)は応募不可

申込・問 6月30日(金)必着までに履歴書、応募理由「みんなが利用したくなる公共交通について」をテーマに400字~800字程度を郵送・持参。  
〒576-8501 私部 1-1-1 市役所都市まちづくり課  
電話 892-0121

市は、道路運送法にもとづき、交通事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」を設置し、路線バスのない地域での無料の福祉バスの試行運行など、公共交通の課題や運行形態等を協議するとしていきます。この会議の市民委員が募集されます。



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835



藤田 まり  
私部 6-17-1-209  
☎397-3027



北尾 まなぶ  
倉治 7-8-7  
☎893-3163

## ゆうゆうセンター貸し部屋 利用が一部再開

対象の部屋： 2階 お年寄り健康教室・体験学習室

利用再開日： 6月13日(火)～

予約開始日：6月5日(月)午前9時～ネット予約・窓口で受付で  
きるようになります。

\*8月末までの利用は随時予約可能に。9月分の利用は抽選予約で7月3日抽選。

\*必要に応じて、コロナワクチン接種会場として、使用する場合もあります。

## 日本共産党、6月議会に3本の意見書を提出

日本共産党市会議員団は、「大軍拡のための財源確保法案の撤回を求める意見書」「保育士配置基準の抜本的見直しを求める意見書」「大阪府に対し、国民健康保険料の府内統一化の中止を求める意見書」の3本を6月議会に提出しました。

### 大阪府に対し、国民健康保険料の府内統一化の中止を求める意見書(案)

2018年度から法改正により、国民健康保険の保険者は都道府県と市町村となり、国保財政を都道府県が運営し、国保実務(賦課・給付・保険証発行等)は市町村が担っています。3年に一度、都道府県ごとに「国民健康保険運営方針」が策定されますが、運営方針に「国保統一」を明記し、府内市町村の保険料率や減免制度まで完全統一しようとしているのは大阪府のみです。奈良県、沖縄県、北海道、広島県は統一化について「2024年度までを目標に検討」、和歌山県、佐賀県は「2027年度までに検討」としており、その他の都道府県方針には検討時期も書かれていません。

大阪府は、2018～2023年度を経過措置とし、2024年度に完全統一する方針ですが、府が示す統一保険料はこの5年間で15～18%もの値上がりとなり、2023年度では所得100万円の40代シングルマザーと就学児2人の3人世帯で、年間19万円を超える過酷な保険料となっています。

その一方で、府内市町村の国保財政はほぼ黒字で、基金を大きく積みあげながら、統一保険料に合わせていくため保険料を引き下げられない矛盾が広がっています。また、市町村独自の減免制度についても、災害等に限定される統一基準にあわせるため、独自制度が廃止・縮小されてきました。

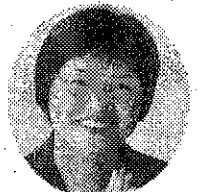
コロナ禍や物価高のなか、自営業者や非正規労働者、フリーランスなどが多い国保加入者は特に深刻な影響をうけ、高すぎる国保料が生活を圧迫しています。国保料の滞納で病院を受診できず重症化するケースも後をたたず、払えない保険料は府民の命をおびやかす事態となっています。

こうしたなか、府内市町村から、経過措置期間の延長や、府内完全統一化の延期、見直しを求める意見が繰り返し出されています。そもそも、都道府県運営方針は、市町村への「技術的助言」にすぎず、保険料や減免の決定は市町村の権限です。いま大阪府が行うべきは、「府内統一」の押し付けをやめ、国に負担も求め、府も財政支援し、保険料の負担軽減に踏み出すことです。

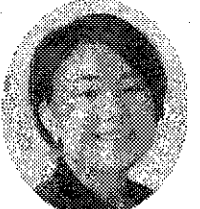
よって、大阪府は2024年度からの保険料統一を中止し、市町村の賦課権を尊重し、保険料の引き下げのための措置を行うことを強く求めるものです。



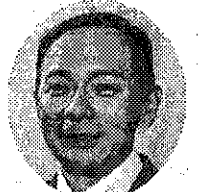
公式LINEのQRコード



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
Tel: 894-2835



藤田 まり  
私部 6-17-1-209  
Tel: 397-3027



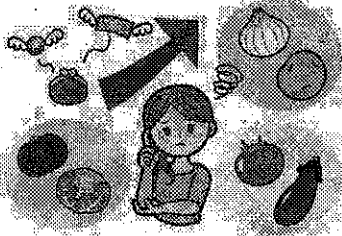
北尾 まなぶ  
倉治 7-8-7  
Tel: 893-3163

## 4月28日(金) 臨時議会が開かれます。

### 「中学校給食の無償化」 全学年での実施が提案されました。

物価高騰に係る国の施策として、①電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援のための地方交付金が増額強化され、併せて②低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金の支給分として、5億6104万8千円が国から交野市へ入ってくることとなりました。

それに伴って、交野市では市独自の支援メニューなどの補正予算案が組まれたことから、臨時議会が開催されることになりました。



各種事業の内容を一部紹介します。

《令和5年度住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金》

対象：住民税の均等割も所得割も非課税の世帯で、1世帯あたり3万円支給。

《令和5年度住民税均等割のみ課税の世帯に対する臨時特別給付金》

対象：1世帯あたり3万円支給。また、当該世帯に18歳以下の児童（障がい児の場合は20歳未満）がいる場合は、児童一人当たり5万円を併せて支給。

《中学校給食の無償化》

対象：令和5年度の当初予算に盛り込まれた中学3年生分の給食費の無償化に加え、中学1・2年生も無償化の対象へ拡大。



提案されている、

電力・ガス・食料品等の価格高騰重点支援臨時交付金を活用した各種事業

事業名称	予算額(千円)	
令和5年度 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金(低所得世帯支援枠活用事業)	256,750	(国の施策)
令和5年度 住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金	43,168	(市独自の施策)
介護保険・障がい福祉サービス事業所への物価高騰対策支援金	28,500	(市独自の施策)
教育・保育施設等物価高騰対策支援金	5,950	(市独自の施策)
医療事業者への物価高騰対策支援金	12,700	(市独自の施策)
市内事業者物価高騰対策事業補助金	20,000	(市独自の施策)
中学校給食無償化事業(当初予算措置分を含む)	93,350	(市独自の施策)
防犯灯補助事業(当初予算による拡充分)※財源組替のみ	5,900	(市独自の施策)
合計	466,318	



# 日本共産党議員団 市長に要望書を提出しました。

## 物価高騰から 市民のくらしと営業を守る緊急要望

電気代など光熱費や、食料品、生活必需品の値上げなど、物価高騰の影響はあらゆる分野におよび、日本共産党交野市会議員団の市民アンケート（実施中）では、9割の方が「くらしが苦しくなった」と回答し、その原因に「物価の高騰」をあげた方が98%にも及んでいます。

日本共産党市会議員団は、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」などの財源も活用し、市民のくらしや営業の支援策を進めることを、緊急に市長に要望しました（4月7日）。



2023年4月7日

交野市長 山本景 様

日本共産党交野市会議員団

### 深刻な物価高騰から市民のくらしと営業を守る緊急要望書

- 1 国の住民税非課税世帯への1世帯3万円の給付金等は、支援を必要とする世帯に行きわたるよう、対象を拡大して実施すること。（均等割のみ課税の世帯や、非正規労働者への対象拡大など）。また、臨時議会を開くなどで、できる限りすみやかに支給すること。
- 2 市民や事業者を支援するため、電気・ガス代補助、水道・下水道基本料金免除などを実施すること。
- 3 介護、障がい福祉、保育、医療施設などにたいして、物価・光熱費高騰への支援策を実施すること。
- 4 学校給食費の無償化を、中学校全学年で実施し、順次、小学校での実施をめざすこと。また、保育所等の給食費の無料化をすすめること。
- 5 児童生徒の夏休みの食事支援をすすめること。
- 6 フードドライブ事業を拡充し、困窮した市民に食料等の支援を行うこと。食料支援をおこなう団体への支援を強めること。
- 7 学費が払えず、退学になる恐れがある学生にたいし、学費の貸与や補助などの制度をもうけること。
- 8 夏期の暑さ対策として、市民の「涼みどころ」などの居場所を確保すること。
- 9 低所得者のエアコン設置支援などを実施すること。また、省エネ家電への買い替えへの補助を実施すること。

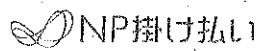
# 活動記録簿

会派・議員名

日本共産党

年 月 日	2023年4月		
	議会報告書作成・配布		
	駅頭・ポストインなどにより配布		
目的・内容・結果等	2023年3月議会報告を、さらがい9,000部 藤田10,000部 北尾11,000部作成し、各家庭にポステイングし、駅頭配布などを行いました。 また、一部内容に変更が生じたため、再編集したものを、さらがい200部 藤田200部 北尾100部作成し、駅頭配布を行ないました。 《かたの民報No,1773~1775》		
活動に要した経費	利用交通機関	利用区間	金額
			円
			円
			円
			円
			円
	小 計		円
経費内容	金額	内 訳	
ラクスル発注	182,689円	30,000枚(全戸配布)	
追加ラクスル発注	9,313円	200枚印刷(皿海)	
	9,313円	200枚印刷(藤田)	
	8,820円	100枚印刷(北尾)	
	円		
	円		
	円		
	小 計		210,135円
	合 計		210,135円
備 考			

請求書



〒576-0052  
大阪府交野市  
私部1-1-1 交野市役所内

日本共産党交野市会議員団

藤田 菜里 様



0502-S-022222# 00000



請求番号:F-1-20230502-027201-01

NP掛け払いをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

ご請求額 182,689 円(税込)

※銀行振込の手数料は、貴社のご負担となります。  
※お支払期限日が休日の場合、前営業日までにお支払ください。

Table with 2 columns: Field (お支払期限日, 金融機関名, 支店名, 口座名義, 口座番号) and Value (2023年5月31日, 三井住友銀行 (三菱みずほ 0009), 東日本支店 (ヒガシ本 925), カ) ネットプロテクションズ, 普通 6197157)

※口座番号は、販売元や請求先によって異なります。

締日:2023年4月30日 発行日:2023年5月2日

Main table with 4 columns: 明細 (Details), 数量 (Quantity), 単価 (Unit Price), 金額 (Amount). Includes summary rows for 2023年4月1日 and 10%対象.

請求元(決済代行会社)

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9  
アイケビルF  
03-4577-9200

購入企業ID:740468

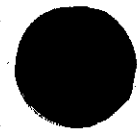
はたらく人のネット印刷



請求元(決済代行会社)

株式会社ネットプロテクションズ

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目2-6  
住友不動産麹町ファーストビル 5階



【お支払いに関するお問合せはこちら】  
NP掛け払いサポートデスク  
TEL : 03-6748-3788  
MAIL : btob-support@netprotections.co.jp

NP掛け払いサポートデスクにお問合せの際は、こちらの番号をお伝えください。

請求番号 [Redacted]

NP掛け払いマイページにおいて請求を追加、紐付ける際に利用します。  
NP掛け払いマイページの利用についてはこちら  
<https://np-kakebarai.com/buy/member/>

紐付けキー [Redacted]

※お支払期限日後、ご入金額に不足のある場合、  
与信審査上、本決済サービスをご利用いただけなくなります。  
・本請求書は、販売元との契約に基づき、株式会社ネットプロテクションズが  
発行しております。  
・銀行振込の振込明細書は、正式な領収書としてご利用いただけます。

領収書

日本共産党交野市会議員団 御中

¥182,689-

但し、ラクスル株式会社ご利用分 請求番号：[REDACTED]のご入金として

〈お振込元〉

支払方法 : 銀行振込  
銀行名 : [REDACTED]  
支店名 : [REDACTED]  
振込元名義 : フジタマ

〈お振込先〉

銀行名 : 三井住友銀行  
支店名 : 東日本  
口座区分 : 普通  
口座番号 : 6197157

2023年7月5日 上記金額を正に領収いたしました。

株式会社ネットプロテクション 

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-2-6  
住友不動産麹町ファーストビル5階

備考  
特になし。

---

---

---

---

領収書



日付: 2023年5月03日  
領収書番号: R-230428299608

日本共産党交野市議会議員団  
様

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥9,313-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230428299608-01	(2023年3月議会報告 さらが議員版(変更版)) チラシ・フライヤー, B4, 両面カラー, 普通紙(上質), 薄手: 70kg	200部	2023年 5月3日	¥8,166

注文内容:	商品:	¥8,166
	領収書郵送:	¥300
注文合計:		¥8,466
消費税:		¥847
ご請求合計金額:		¥9,313

お支払い方法: クレジットカード

領収書



日付: 2023年5月03日  
領収書番号: R-230428299879

日本共産党交野市議会議員団  
様

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥9,313-

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230428299879-01	(2023年3月議会報告(ふじた変更版) 表面) チラシ・フライヤー,B4,両面カラー,普通紙(上質),薄手:70kg	200部	2023年 5月3日	¥8,166

注文内容:	商品:	¥8,166
	領収書郵送:	¥300
注文合計:		¥8,466
消費税:		¥847
ご請求合計金額:		¥9,313

お支払い方法: クレジットカード

領収書



日付: 2023年5月03日  
領収書番号: R-230428299748

日本共産党交野市議会議員団  
様

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥8,820-

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230428299748-01	(2023年3月議会報告(きたお変更版) 表面) チラシ・フライヤー, B4, 両面カラー, 普通紙(上質), 薄手: 70kg	100部	2023年 5月3日	¥7,718

注文内容:	商品:	¥7,718
	領収書郵送:	¥300
注文合計:		¥8,018
消費税:		¥802
ご請求合計金額:		¥8,820

お支払い方法: クレジットカード

# 議会報告

日本共産党交野市議員団

かたの民報

No.1773

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線 301)

市会議員

さらがい ふみ

星田 7-44-21

☎ 072-894-2835



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



## 1 学校給食の無償化 まずは中学校3年生から

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、まずは中学3年生から始まります。市長は、今年度中には中学生全学年の実施を目指したいと表明しており、段階的に拡充される見通しも！

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にでも無償にしていくことは大きな前進です。

## 2 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がおっくうになったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったりと、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

## 3 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65~74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

## 4 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

## 5 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

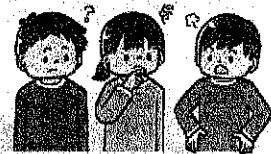
日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算 全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！



★他にもまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。



# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新			市民		公明			(自民)		
血海	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	久岳	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。

しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。

さらがいふみ  
日本共産党  
市会議員団



市民アンケート実施中！ QRコードからも

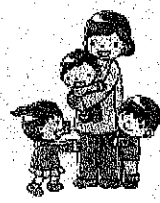
## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行にむけ、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や絵の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配置を手厚く  
国基準の保育士配置は少なすぎます。1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。

●三中校区の学校配置は？  
3つの小学校（星田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直す考えを示しました。



市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体にすることに疑問の声が多いため、三中校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくないと考えている」と答弁しました。

# 議会報告

日本共産党交野市議員団

## かたの民報

No.1774

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線301)

市会議員

### 藤田 まり

私部6丁目17-1-209  
☎ 072-397-3027



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



1

## 学校給食の無償化 まずは中学校3年生から

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、まずは中学3年生から始まります。市長は、今年度中には中学生全学年の実施を目指したいと表明しており、段階的に拡充される見通しも！

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にでも無償にしていくことは大きな前進です。

2

## 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がうまくいかなかったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったりと、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

3

## 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65~74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

4

## 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

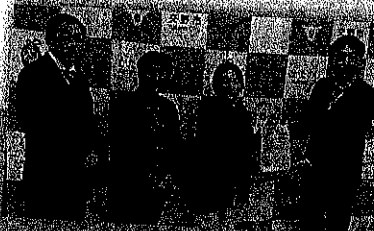
すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

5

## 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！



日本共産党交野市議員団  
ホームページ



★他にもまだまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。

# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更に賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新			市民			公明			(自民)		
血濑	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	久後	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村	
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○	

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。



日本共産党市会議員団

さらがいらみ

藤田 まり

北尾 まなみ



市民アンケート実施中！ QRコードからも

## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行に向け、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●日本共産党は、京阪バスの便数が大幅に減った地域の対応などを、市が事業者と協議するよう求めました。市は「地域の声を受け止め、バス事業者と協議を進める」と答弁しました。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や給食の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配置を支援へ  
国基準の保育士配置が少ないうえ、1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。



## ●一中校区の学校配置は？

3つの小学校（津田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直しを示しました。

市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体型にするという疑問の多いため、三中校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくない」と答弁しました。

# 議会報告

日本共産党交野市会議員団

## かたの民報

No.1775

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線301)

市会議員

## 北尾 まなぶ

倉治7丁目8-7

☎ 090-3053-8188



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



1

### 学校給食の無償化 まずは中学校3年生から

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、まずは中学3年生から始まります。市長は、今年度中には中学生全学年の実施を目指したいと表明しており、段階的に拡充される見通しも！

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にでも無償にしていくことは大きな前進です。

2

### 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がおっくうになったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったり、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

3

### 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65~74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

4

### 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

5

### 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算 全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！

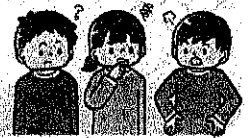


お問い合わせ  
日本共産党交野市議員団  
072-892-0121



★他にもまだまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。

# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更に賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新		市民		公明		（自民）				
西海	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	各務	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。

しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。

さらがらみ  
日本共産党  
市会議員団



市民アンケート実施中！ QRコードからも

## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行にむけ、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や絵の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配置を手厚く  
国基準の保育士配置は少なすぎます。1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。



## ●三中校区の学校配置は？

3つの小学校（星田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直す考えを示しました。

市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体にするのに疑問の声が多いため、三中校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくない」と述べている「と答弁しました。

# 議会報告

日本共産党交野市会議員団

## かたの民報

No. 1775

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線 301)

市会議員

### 北尾 まなぶ

倉治7丁目8-7

☎ 090-3053-8188



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



## 1 学校給食の無償化 中学校全学年で実施へ！

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、中学校全学年で始まります。当初予算で、まず中学3年生の実施としていましたが、4月28日の臨時議会で、中学1・2年生も実施することが市長提案され、可決されました。

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にも無償にしていくことは大きな前進です。

## 2 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がおっくうになったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったり、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

## 3 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65~74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

## 4 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

## 5 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！



日本共産党交野市議員団  
M-CIN-7165555



★他にもまだまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。

# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更に賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新		市民		公明		(自民)				
血海	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	各務	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。

しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。

さらがら  
市会議員団



市民アンケート実施中！ QRコードからも

## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行にむけ、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や給の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配置を厚く  
国基準の保育士配置は少なすぎます。1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。



●三校区の学校配置は？  
3つの小学校（星田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直す考えを示しました。  
市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体にするという疑問の声が多いため、三校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくない」と書いている」と答弁しました。

# 議会報告

日本共産党交野市会議員団

## かたの民報

No.1774

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線301)

市会議員

### 藤田 まり

私部6丁目17-1-209  
☎ 072-397-3027



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



## 1 学校給食の無償化 中学校全学年で実施へ！

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、中学校全学年で始まります。当初予算で、まず中学3年生の実施としていましたが、4月28日の臨時議会で、中学1・2年生も実施することが市長提案され、可決されました。

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にも無償にしていけることは大きな前進です。

## 2 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がおっくうになったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったりと、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

## 3 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65～74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

## 4 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

## 5 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！



くさたにんじん  
日本共産党交野市議員団  
市会議員藤田まりの事務所  
QRコード

★他にもまだまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。



# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更に賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新			市民			公明			(自民)		
血海	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	各務	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村	
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○	

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。

しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。



市民アンケート実施中！ QRコードからも

## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行にむけ、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や給の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配置を手厚く  
国基準の保育士配置は少なすぎます。1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。

●三中校区の学校配置は？  
3つの小学校（星田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直す考えを示しました。



市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体にするごとに疑問の声が多いため、三中校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくないと考えている」と答弁しました。

# 議会報告

日本共産党交野市議員団

## かたの民報

No.1773

2023年4月発行

交野市役所内 日本共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 072-892-0121(内線301)

市議員

### さらがいふみ

星田7-44-21

☎ 072-894-2835



なんでも  
お気軽に  
ご相談ください。



## 1 学校給食の無償化 中学校全学年で実施へ！

この間、繰り返し要望していた学校給食費の無償化が、今年の4月から、中学校全学年で始まります。当初予算で、まず中学3年生の実施としていましたが、4月28日の臨時議会で、中学1・2年生も実施することが市長提案され、可決されました。

子育て世代の家計に重たくのしかかる教育費。本来、無償であるべき給食費を、交野市独自の努力によって段階的にも無償にしていくことは大きな前進です。

## 2 高齢者の補聴器購入助成が ついに始まる

【対象者】65歳以上の住民税非課税世帯の、医師から「中等度難聴程度」と診断された方 助成内容：上限25,000円(1人1回)

高齢化社会が進むいま、いくつになってもイキイキ暮らせる社会の実現へ！

加齢によって耳が聞こえにくくなり、人との会話がおっくうになったり、車やバイクの音が聞き取りづらく事故のリスクが高くなったりと、「聞こえない」ことが生きづらさの原因となっている、そんな市民のみなさんに寄り添う支援制度が誕生です。

## 3 高齢者・障がい者の外出支援策 交通系ICカード等の運賃補助が増額 寺・神宮寺巡回バス 東倉治まで延伸

【補助額】年間2,300円 → 年間4,600円へ

【対象者】75歳以上のすべての市民・65~74歳で、軽度障がい者手帳をお持ちの方・中重度障がい者手帳をお持ちの方(年齢制限なし)・ゆうゆうバスの乗車証をお持ちの方も2年延長されました。

## 4 小中学校トイレの環境改善に取り組みます！

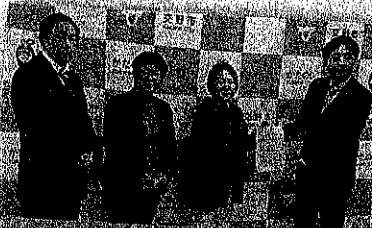
多くの子どもたちや保護者とともに繰り返し求めてきた、老朽化の著しい学校のトイレの改修。ようやく、令和5年度から改修計画を策定し、順次リニューアルに向けて動き出すことになりました！

すべての子どもたちが安心して通える学校環境をつくるためにも重要な前進です。

## 5 介護・障がい者施設の人材確保へ 市が支援事業を実施

【補助内容】新たに市内の介護・障がい福祉事業所に就職した方  
有資格者・・・10万円/無資格者・・・5万円  
(1年以上の勤務で、1人1回)

日本共産党議員団 予算要望実現  
願い実現！みなさんと一緒に。  
2023年度予算全会一致で可決  
山本市政 新規事業が次々スタートです！



日本共産党交野市議員団  
M-PON-212835



★他にもまだまださまざまな事業がありますので、詳細は議員団ホームページでチェックしてみてください。

# 一中校区の施設一体型小中一貫校 「小中別の整備」への見直しならず



## 山本市長が「小中別の整備」の公約断念

3月議会の最終日、山本市長は、一中校区の学校整備について、公約である「施設一体型小中一貫校でなく、小中別の整備」を断念すると表明しました。今後、施設一体型小中一貫校をベースに、グラウンドの拡張など課題をできる限り解消していく、としています。

## 議会がハードルに

すでに議決・契約している施設一体型小中一貫校の建設工事を「小中別の整備」に変更するためには、議会の議決が必要です。

しかし議会は、施設一体型小中一貫校をすすめてきた議員が多数で、市長選挙後も、「小中別の整備」への変更に賛成する議員は少数（日本共産党3名と松村議員）の状況が続きました。

3月議会初日、市民から「一中校区の施設一体型小中一貫校を見直し、小中別々に整備することを求める請願」が出されましたが、委員会での審議すらせずに、議会の多数は否決しました。



## 「小中別々の整備を求める請願」への賛否

共産			維新		市民		公明		(自民)				
血海	藤田	北尾	白口	岡田	伊崎	野口	久留	三浦	友井	中谷	松本	片岡	松村
○	○	○	×	×	×	×	×	欠席	議長	×	欠席	×	○

## 公約への市長の姿勢は？

議会の議決が得られなければ計画変更が実現できないことは事実です。しかし、今回、山本市長は「小中別の整備への計画変更」を議会に提案する前に、公約実現は難しいと判断し、新年度予算案に、施設一体型小中一貫校の建設予算をそのまま計上しました。

本来であれば、議会に正式に、「小中別の整備」にむけた議案を提案したうえで、判断すべきだったのではないのでしょうか。公約に対する説明責任が求められます。

## 日本共産党は予算修正案を提出

日本共産党は、2023年度予算案について、小中一貫校建設の予算は認められないため、①施設一体型小中一貫校建設の予算を削除し、②新しい学校は小学校統合校として基本設計をやりなおす予算修正案を提案しました。しかし、修正案は、賛成少数（賛成4、反対8、退席1）で否決されました。

## 日本共産党 2023年度予算には賛成

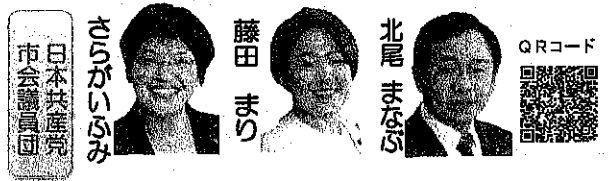
2023年度予算全体としては、市民のニーズにこたえる多くの事業が盛り込まれています（表面参照）。また、市役所は移転でなく耐震化、放課後児童会の民間委託の中止など、前市政からの大きな転換もみられます。

日本共産党は、修正案が否決されたため、「小中一貫校整備にあたり、保護者から出た疑問や改善点に真摯にむきあい、学校環境の向上に努めること」などを市に求める附帯決議（可決）をつけたうえで、新規事業の実施をすすめるため、最終的に予算原案に賛成しました。

## これからも、よりよい教育環境をもとめて

一中校区の施設一体型小中一貫校について、日本共産党市会議員団は、市民・保護者のみなさんと一緒に、「小・中それぞれが、のびのび学べる学校に」と、住民投票を求める署名運動や議会論戦に全力であたってきました。

結果として「小中別の整備」が実現しないことは大変残念ですが、ひきつづき、より良い教育環境をもとめてがんばります。



さらがいらみ  
市会議員団  
日本共産党

藤田 まり

北尾 まなぶ



市民アンケート実施中！ QRコードからも

## 日本共産党の一般質問から

●新たなバス運行、京阪バス削減地域の対応について  
市は新年度、交通不便地域のバス試行運行に向け、事業者や住民も参加する「地域公共交通会議」での検討を開始します。

●就学援助の拡充を  
学校の制服代、上靴や絵の具など学用品の負担が重いため、就学援助制度の対象拡大や増額を要望しました。

●保育士の配属を厚く  
国基準の保育士配属は少なすぎます。1歳児6人対保育士1人を、5対1にするなど、市独自の対応を要望しました。

●三校区の学校配属は？  
3つの小学校（皇田・旭・妙見坂）と第三中学校を将来的に統合し、小中一貫校とする方向性について、山本市長が見直す考えを示しました。

市長は、一中校区で小学校と中学校を施設一体にするという疑問の声が多いため、三校区では「施設一体型の小中一貫校は好ましくない」と答弁しました。



# 活動記録簿

会派・議員名

日本共産党

年 月 日	2023年4月～2023年9月			
	ホームページ更新作業			
目的・内容・結果等	かたの民報の発行時や、議会ごとに意見書提出など、その都度議員団ホームページの更新作業を行った。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	ポスティングサービス	23,100円		
	振込手数料	660円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
小 計			23,760円	
合 計			23,760円	
備 考	用紙代は、事務費のコピー用紙を随時使用し、作成にかかる費用は人件費に含め計上している。			

# 請求書

576-0052  
交野市私部1-1-1  
交野市役所内

交野市役所

〒531-0076 大阪市東淀川区東中島1-5番5号  
TEL: 06-6333-3438 (総務部)  
TEL: 06-6333-3464 (営業部)

取引銀行  
三井住友銀行 支店 普通預金 No.3839197  
三菱UFJ銀行 支店 普通預金 No.3859640  
りそな銀行 支店 普通預金 No.114996  
みずほ銀行 支店 普通預金 No.1005183  
近畿労働金庫 支店 普通預金 No.9006662  
名義・前払付印あり

日本共産党交野市議会議員団 様

下記の通り請求致します。

区分	商品名	数量	単価	金額	備考
売上	ホテイングサービス(23年4月~24年3月)	1		42,000 (税抜き金額)	
合計			42,000	46,200	

2023.04.01 180584 売掛 288324

## ご利用明細

いつもご利用いただきありがとうございます。

年月日	取戻店	得意	振込口座	口座番号	口座名義	お振込み	印紙税申告納
050927		068				お振込み	付につき大定
受付通貨	万円	千円	円	500	100	1	
3092	005						¥46,200
振込	振込	振込	振込	振込	振込	振込	
10:10	005410						¥3,140

みずほ銀行 口座番号1005183  
 カ) カンサイキョウバンクインサツヨ 様へ  
 ニホンキョウカントウカカシカイキインダツ 様から  
 振込手数料 ¥660

西野田支店

たぐいませのご利用明細は上記のとおりでございます。

- HOME
- お知らせ
- 議会報告
- 政策と提議
- かたの民報
- 議員団紹介

**お知らせ**

♪ 交野市民アンケート2023 集計結果  
[2023.6.28]-お知らせ・新着情報  
ご協力ありがとうございました。  
交野市民アンケート2023 集計結果  
[>>この記事の詳細へ](#)

[2023.4.20]「税額高騰にともなう緊急要望書」を市長に提出しました(4月7日)。  
[2023.2.28]市民アンケート2023  
[2023.1.12]2023年1月全員協議会が開催され、1中校区の学校整備について「新たな提案」が示されました。  
[>>バックナンバー](#)

**かたの民報**

♪ かたの民報 NO. 1780  
[2023.10.3]-かたの民報

♪ かたの民報 NO. 1779  
[2023.7.11]-かたの民報

♪ かたの民報 NO. 1778  
[2023.6.1]-かたの民報

♪ かたの民報 NO. 1777  
[2023.5.2]-かたの民報

♪ 2023年3月議会報告を配信中です。  
[2023.5.2]-新着情報・議会報告

**検索**

検索欄

検索ボタン

検索結果

検索結果の表示方法

検索結果の並び順

個人情報の取り扱いについて

**議員団紹介**

交野市議会議員  
さらい ふみ

交野市議会議員  
藤田 まり

交野市議会議員  
北尾 まなぶ

**リンク**

さらいふみ ブログ

藤田まり ブログ

交野市役所

日本共産党中央委員会

日本共産党大阪府議会議員団

**others**

RSS 1.0

ATOM

▲ ページトップ

# 日本共産党交野市議会議員団

- [HOME](#)
- [お知らせ](#)
- [議会報告](#)
- [政策と実績](#)
- [かたの民報](#)
- [議員団紹介](#)

## お知らせ

### 交野市民アンケート2023 集計結果

[\[2023.6.28\]-お知らせ・新着情報](#)

ご協力ありがとうございました。

[交野市民アンケート2023 集計結果](#)

[この記事の詳細へ](#)

---

[\[2023.4.20\]「物価高騰にともなう緊急要望書」を市長に提出しました（4月7日）。](#)

[\[2023.2.28\]市民アンケート2023](#)

[\[2023.1.12\]2023年1月全員協議会が開催され、1中校区の学校整備について「新たな提案」が示されました。](#)

[バックナンバー](#)

## 新着情報

### かたの民報 NO. 1780

[\[2023.10.3\]-かたの民報](#)

---

### かたの民報 NO. 1779

[\[2023.7.11\]-かたの民報](#)

---

### かたの民報 NO. 1778

[2023.6.1]-[かたの民報](#)

---

## [かたの民報 NO. 1777](#)

[2023.5.2]-[かたの民報](#)

---

## [2023年3月議会報告を配布しています。](#)

[2023.5.2]-[新着情報・議会報告](#)

---

## 検索

検索

ご意見ご要望など、市民の生きた声を聞かせてください。

- 皆様の“生きた声”を市政に届けたい！  
ご意見・お問い合わせをお待ちしております。
- 個人情報の取り扱いについて
- 交野市議会議員

さらがい ふみ

- 交野市議会議員

藤田 まり

- 交野市議会議員

北尾 まなぶ

## リンク

さらがいふみ ブログ

藤田まり ブログ

交野市役所

日本共産党中央委員会

日本共産党大阪府議会議員団

## others

- [RSS 2.0](#)